

梶ヶ谷山モミ(遺伝資源)希少個体群保護林

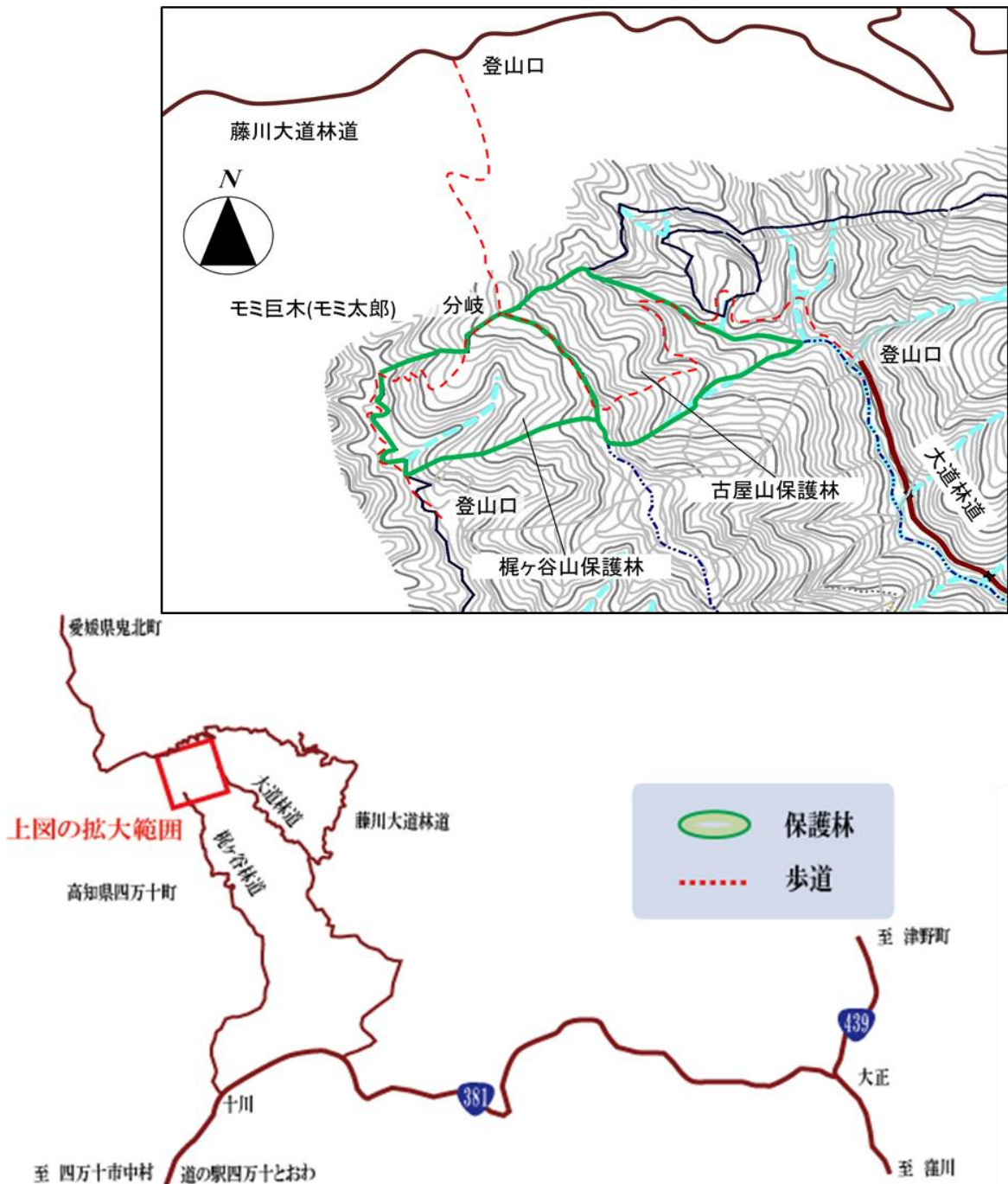


モミは暖帯中部から温帯下部のモミ・ツガ群系を代表し、通常、ツガと混成します。庇陰下での抵抗力が強く、樹下でもよく成長し、やがて林冠を形成します。

【保護林マップ】

梶ヶ谷山モミ (遺伝資源) 希少個体群保護林
古屋山大道マツ (遺伝資源) 希少個体群保護林

マップ



イラストマップ



【上空から見た保護林】



モミの巨木が林立しており、中でも大きなモミ（通称モミ太郎）は写真左下あたりの登山道沿いにあります。

(2012年3月27日撮影)

【モミの特徴】

常緑針葉樹で高さ 40mほどの高木になります。綺麗な円錐形の樹形をしており、クリスマスツリーとしても利用されます。



▲モミの幹

樹皮は灰白色で薄片状に浅くはがれる。



▲枯れ落ちたモミの球果（雁巻山保護林にて撮影）